

千葉商工会議所景気動向調査

平成 29 年 5 月調査結果

平成 29 年 6 月

千葉商工会議所

千葉商工会議所景気動向調査

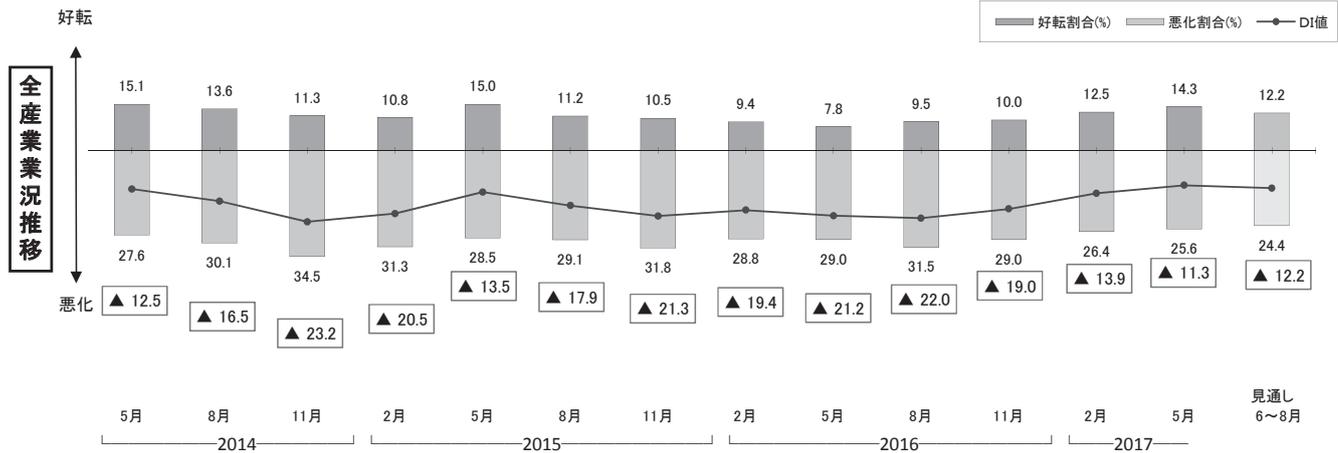
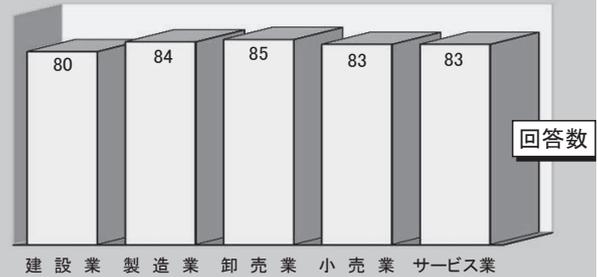
……平成29年5月調査結果報告……

調査期間：平成29年5月12日(金)～5月25日(木)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社
(回答 415社 回答率 83.0%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりの意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



【全体的特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(平成29年2月、以下同じ)と比較して、建設業・製造業が下降し、卸売業・小売業・サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは2.6ポイント上昇して▲11.3となり、3期連続の改善となった。

また、向こう3ヶ月(6月～8月、以下同じ)の先行き見通しは、小売業・サービス業が下降し、建設業・製造業が上昇、卸売業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より0.9ポイント下降の▲12.2となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、卸売業が下降し、建設業・製造業・小売業・サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは5.6ポイント上昇して▲10.6となり、4期連続の改善となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、小売業・サービス業が下降し、建設業・製造業・卸売業が上昇する見込みとなっており、全産業合計DIは現状より8.1ポイント上昇の▲2.5となっている。

採算DIでは、前回調査と比較して、建設業・卸売業が下降し、製造業・小売業が上昇、サービス業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは4.1ポイント上昇して▲14.6となり、2期連続の改善となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、小売業が下降し、建設業・製造業・サービス業が上昇、卸売業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より3.3ポイント上昇の▲11.3となっている。

仕入単価DIは、3期連続で悪化。原材料・燃料価格の上昇等によるものと見られる。

従業員DIは、4期ぶりに下降となっているものの、深刻な人手不足の状況が続いている。

資金繰りDIは、横ばいとなっており、長期的にも横ばいとなっている。

全体を総括すると、製造業の回復傾向が寄与し、業況DIが3期連続で改善しているものの、DI値は依然としてマイナス。従業員DIは横ばいとなっており、深刻な人手不足の状況が続いている。仕入単価DIは3期連続で悪化しており、原材料や燃料の価格高騰に関する声が複数寄せられている。先行き見通しは、建設業・製造業が改善、卸売業が横ばい、小売業・サービス業が悪化した結果、横ばい圏内で推移すると見込まれている。

【調査結果のポイント】業況DIが3期連続で改善しているものの、DI値は依然としてマイナス。
人手不足や原材料・燃料価格高騰の状況が続いている。
先行き見通しは、横ばい圏内で推移すると見込まれている。

【全産業】

【業種別特徴】

・建設業

前回調査と比較して、業況DIは5.4ポイント下降して▲15.2に、売上DIは7.3ポイント上昇して▲18.7に、採算DIは2.7ポイント下降して▲18.8となった。業況DIは3期ぶり、採算DIは2期ぶりの悪化、売上DIは2期ぶりの改善となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より上向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「若手社員を増員したいが、応募がなく採用できない」「建設業界の働き方改革による若年層の取り込みが急務」などの声があった。

・製造業

前回調査と比較して、業況DIは2.6ポイント下降して1.2に、売上DIは8.3ポイント上昇して8.3に、採算DIは11.3ポイント上昇して▲7.2となった。業況DIは3期ぶりの悪化、売上DI・採算DIは2期連続の改善となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より上向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「人手不足が深刻であり、受注制限せざるを得ない」「原材料価格が上昇している」などの声があった。

・卸売業

前回調査と比較して、業況DIは5.4ポイント上昇して▲23.5に、売上DIは6.9ポイント下降して▲34.2に、採算DIは1.6ポイント下降して▲21.4となった。売上DIは3期連続、採算DIは3期ぶりの悪化、業況DIは4期ぶりの改善となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、売上DIは現状より上向くものの、業況DI・採算DIは横ばいとなるとの見方になっている。

調査回答企業からは、「仕入価格が高騰」「人手不足で若手を採用したいが、応募がない」などの声があった。

・小売業

前回調査と比較して、業況DIは1.4ポイント上昇して▲16.9に、売上DIは15.8ポイント上昇して▲7.3に、採算DIは13.3ポイント上昇して▲11.1となった。業況DIは2期連続、売上DIは2期ぶり、採算DIは3期ぶりの改善となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

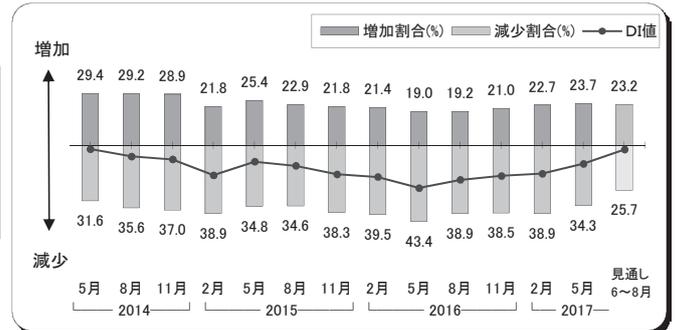
調査回答企業からは、「消費低迷により価格競争にならざるを得ない」「パート・アルバイトの人材が非常に不足している」などの声があった。

・サービス業

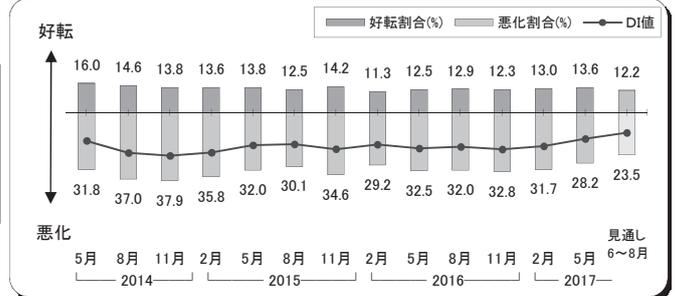
前回調査と比較して、業況DIは14.9ポイント上昇して▲2.4に、売上DIは3.7ポイント上昇して▲1.2に、採算DIは0.2ポイント上昇して▲14.6となった。業況DIは2期ぶり、売上DIは2期連続の改善、採算DIは横ばいとなった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、採算DIは現状より上向くものの、業況DI・売上DIは現状より下向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「トラック運転手の成り手が減少しており、募集しても人が集まらない」「各調査で景気が良いとされる報道とのギャップを肌で感じ、疑問だ」などの声があった。

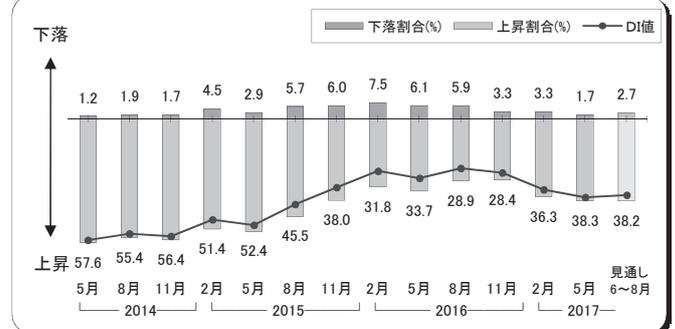
売上推移



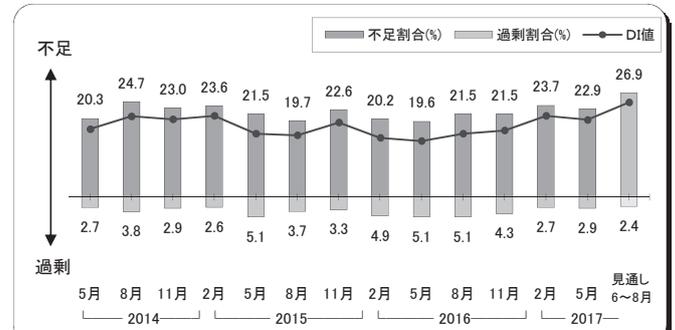
採算推移



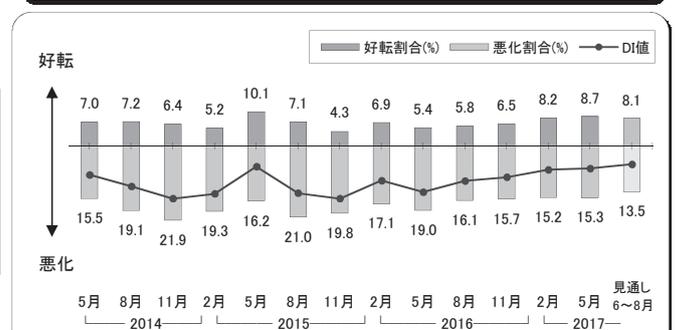
仕入単価推移



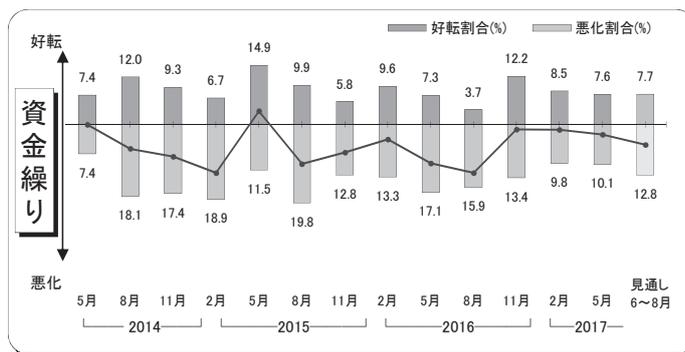
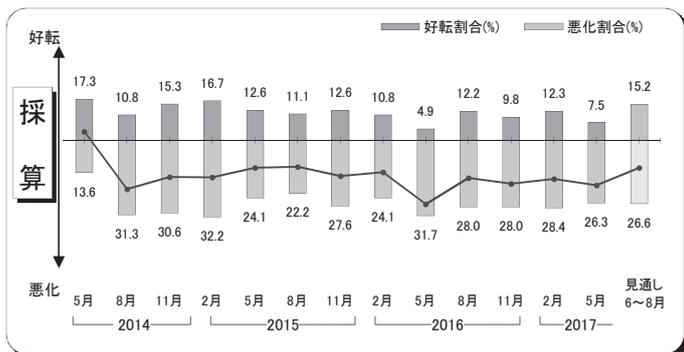
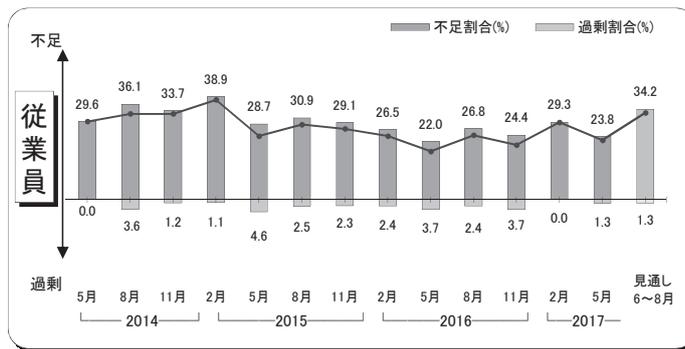
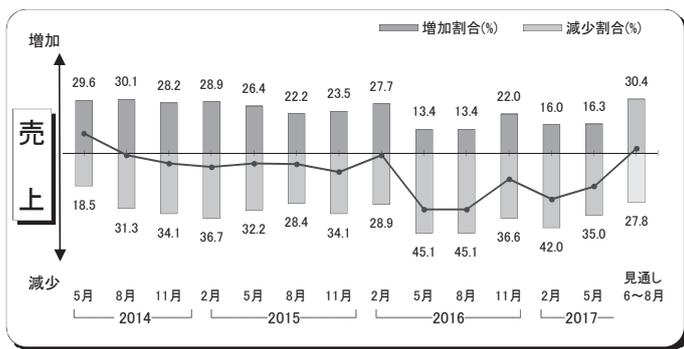
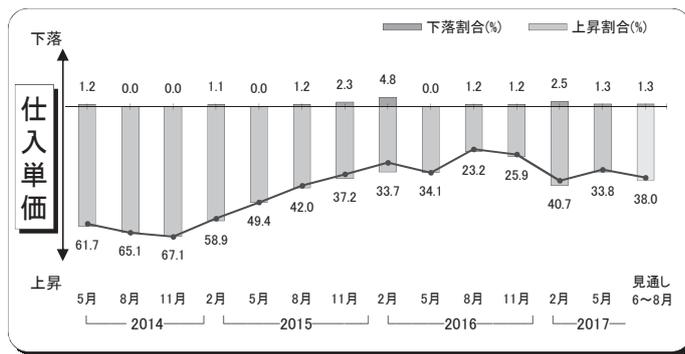
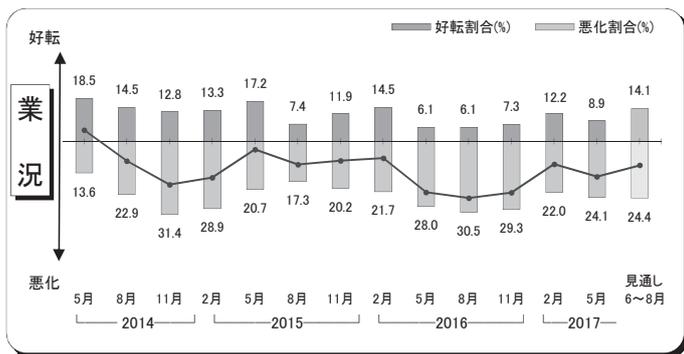
従業員推移



資金繰り推移



【建設業】①

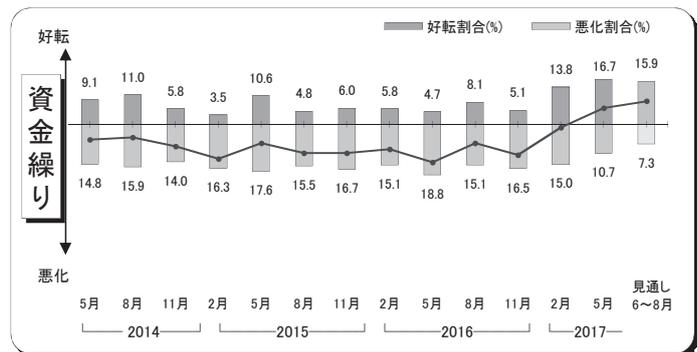
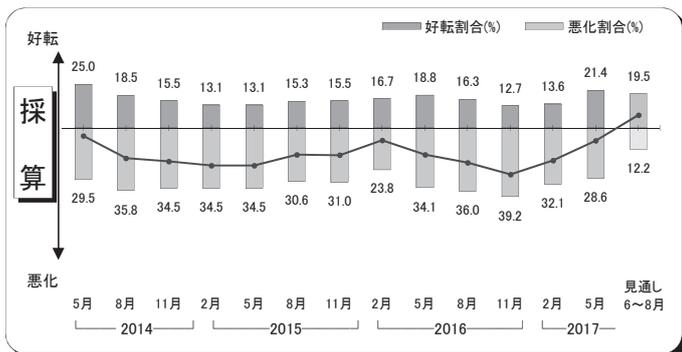
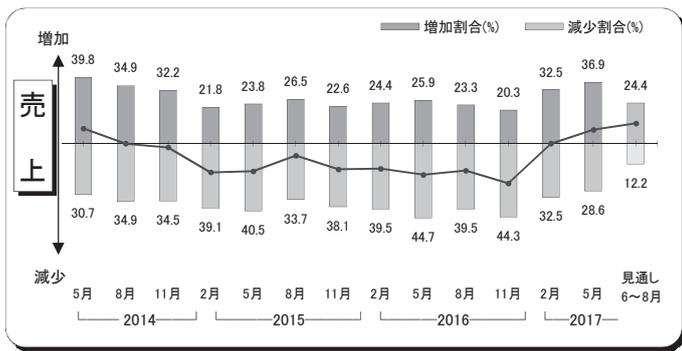
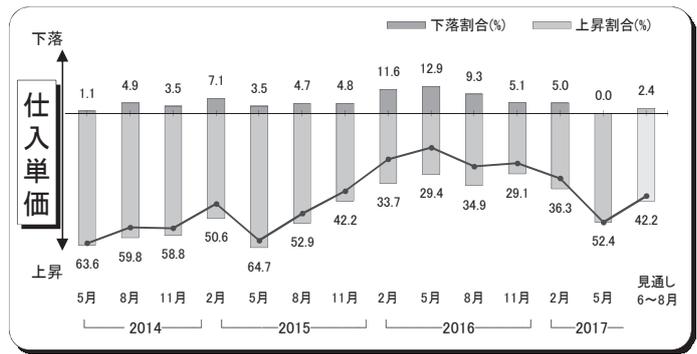
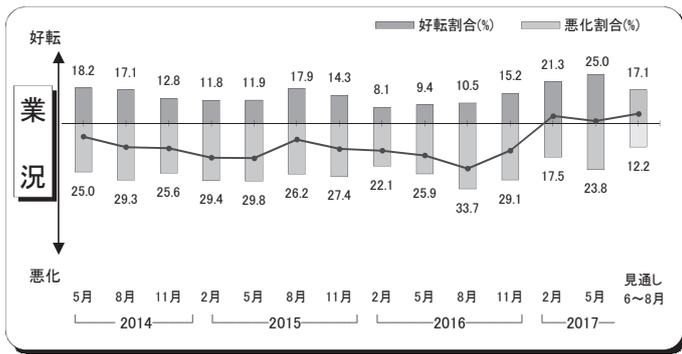


【建設業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

土木建築工事業	資材・人工共に上昇基調にある。販売金額に加算できるか、不透明である。
土木建築工事業	土地が動き出している感がある。 ・地主が土地手放す例がみられる ・住宅の建設も金利がまだ安いせいか活発
土木建築工事業	正社員を募集するが、応募が無く採用できない。（若手社員を増員したい）
土木建築工事業	4月1日付にて現場作業員全員が社会保険に加入しました。これから更に業況が厳しくなると思われます。
土木建築工事業	民間企業の単価が上がると仕事が減る。
造園工事業	少ない人数の中、利益を如何に残すかと共に、人の育成に時間が掛かることと、新規採用のタイミングを考えている今日この頃です。
とび工事業	工事全般としては、発注はしているものの、全業者が受注できるほどの件数は無く、受注できる業者と出来ない業者で二分している。又、受注するため単価を引き下げているので、売上や相場にも悪影響している。
防水工事業	建設業を目指す学生が少ない。採用したいけど学生が集まらない。
電気工事業	2020年東京オリンピックの動向がそろそろ気になります。
電気工事業	新規のお得意様の獲得が出来ない。最近是他業者様からの紹介も無くなっている。窓口を拡げたいと思うが、なかなか思う様にはいきません。
電気通信工事業	・建設業への新入社員採用見通しが悪く、慢性的人員不足 ・業界の働き方改革による若年層の取り込みが急務である
管工事業	世間では、人手不足（若い・人材不足）で新入社員の応募が少ないとかとお聞きします。この先もどんどんこの現象が続くような気がします。人を大切にしよう心掛けたいと思っております。
管工事業	正社員の新卒採用を増やしたいが、なかなか学生が集まらず採用予定の60%程度の採用であった。圏央道や外環の開通（見込み）により物流施設は引き続き活況であるが、管工事のウェイトが少なく千葉県内は苦しい。それでも東京が好調なので、会社の利益は目標達成している。
冷暖房設備工事業	4月期に比較してかなりの減収となった。次期はこの処の気温上昇により、増収が期待できそうだ。但し、現場での職人不足が懸念される。
給排水・衛生設備工事業	公共工事は年度代わり、人事異動等で今一つ動きが見えません。民間工事も活発な状態と言えず、先行きは未だ不透明です。

【製造業】①

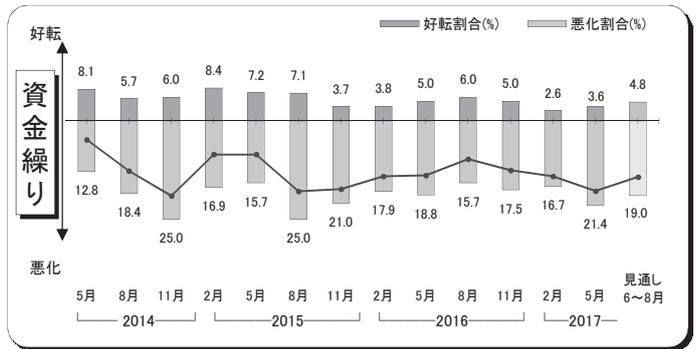
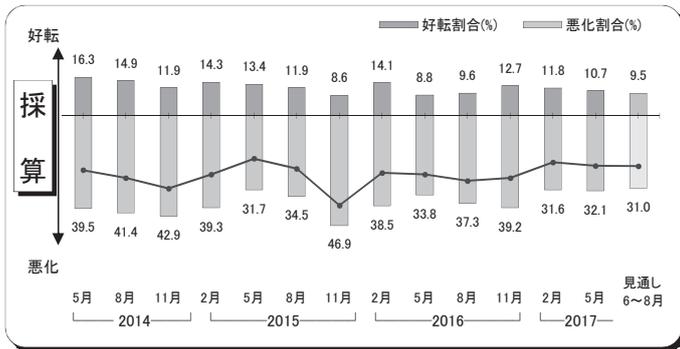
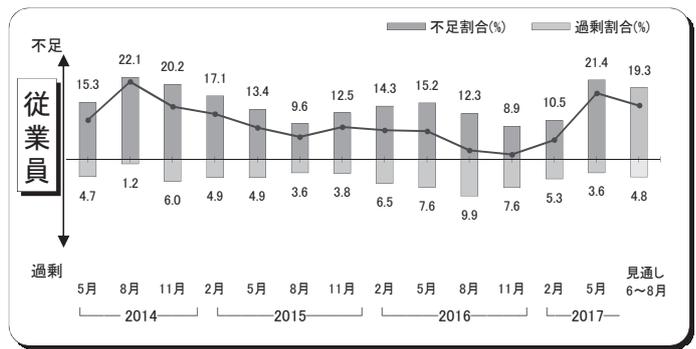
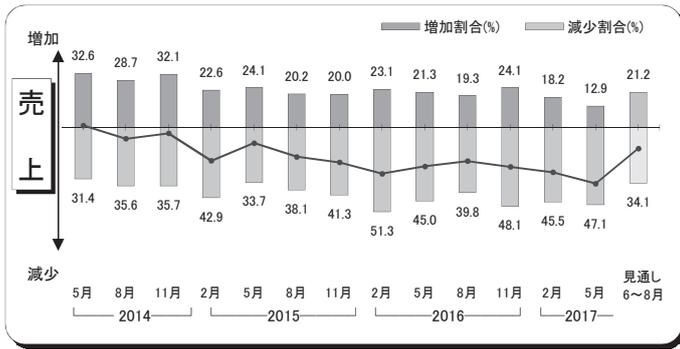


【製造業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

パン製造業	最近の数カ月は、新製品が寄与して売上と利益共に順調に推移している。しかしながら、既存の駅売店や病院売店等のコンビニへの転換が激しく現状の売り上げを維持するのが精一杯である。
木製家具製造業	少子化のため、公立学校の統廃合が続き影響が出ています。政府の無策が続くと内需はボロボロです。
コンクリート製品製造業	毎年の事であるが、一段落の時期。例年になく業況は芳しくない。ここに来て一部原材料の値上げも厳しいところ。ただ、オリンピックの間接的な案件の話が出てきたのは少し期待が持てる。今、採用については未定である。人材確保が非常に難しくなっているが、早目に対応していきたい。
鉄鋼業	人手不足が深刻であり、受注制限せざるを得ません。
建設用金属製品製造業	業績も昨年から順調に推移している現況です。今までは6カ月位先は見通しが立たずであったが、現在、ある程度受注量も確保でき、しばらくはこのまま良い状態で行けるのではと期待している。
製缶板金業	中小企業の採用環境は厳しい状況。
金属プレス製品製造業	当社の採用活動は退職者補充のための中途採用中心ですが、募集を掛けた際の応募者の反応が、数年前と比べて量・質共に目に見える程に鈍くなって（低下して）いるのを実感しております。
物流運搬設備製造業	従業員の年齢が高くなり、現場作業員のやりくりで苦勞しています。若い人を採用しても2年～3年で他社に行ってしまう。
はん用機械・装置製造業	例年だと後期予算で設備投資するパターンが多かったが、今年は前期より設備投資が活発化しているようだ。特に自動車関連の動きが激しい。
建設機械・鉱山機械製造業	当社は溶接職人が高齢になっているため、若い人に技術を継承しながら育てていくことで企業の発展を考えています。
食品機械・同装置製造業	海外から材料などを輸入する際の価格が上昇した。
プラスチック加工機械・同付属装置製造業	仕入単価のなかでも特に部品の価格が上昇した。東南アジアなどで生産される部品を仕入れる際の価格が上がり、内需で消化できないのが現状。オリンピックによる影響はない。
金属工作機械製造業	建機業界が活況を呈しています。今までの2倍のため、生産するのが大変です。新事業もテストが終わり6月より展開します。
生産用機械・同部品製造業	年初から仕事量は減少している。下請加工業は長期低落傾向から抜け出せずにいる。景気回復期はいつか。
生産用機械・同部品製造業	仕入単価の上昇の主な背景には原材料の上昇が挙げられる。オリンピックの施設建設などに用いられる原材料の価格が特に上昇している。
生産用機械・同部品製造業	・高卒者…過去3年の内、最も苦戦 ・大卒者…過去3年連続、工業系苦戦
理化学機械器具製造業	受注は増加傾向であるが、海外向けが7割以上を占めており、輸出先の業界の状況、為替の動向などを注視している。金属関係の価格が上昇しているため、材料費の負担が大きくなった。オリンピックによる影響はあまりないが、液晶パネルの受注が増えた。
集積回路製造業	売上は昨年より増加していますが、円安が影響し、利益は減少している状況です。今期売上を増加させるために取引先の熊本工場近くに営業所を出した。九州4県に取引先の工場があるためでもある。3月末期、取引先の半導体事業部が非常に良かったので、営業を強化しています。
電子部品・デバイス・電子回路製造業	原材料の中でもアルミが高騰している。オリンピックの影響が他の業界に出ているのは、ちらほら聞いているが、当社には全く影響がない。
産業用電気機械器具製造業	材料の鉄やアルミの仕入価格が上昇した。特にステンレスの価格上昇が顕著。

【卸売業】①

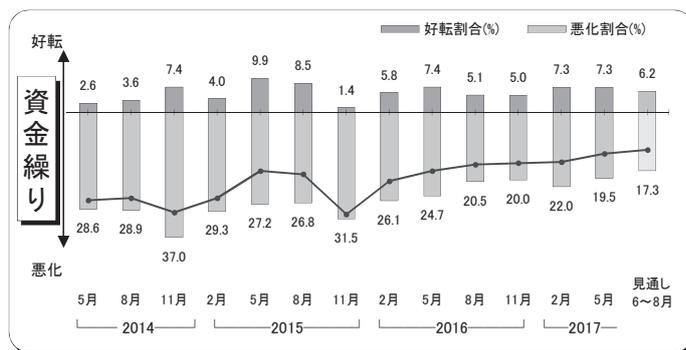
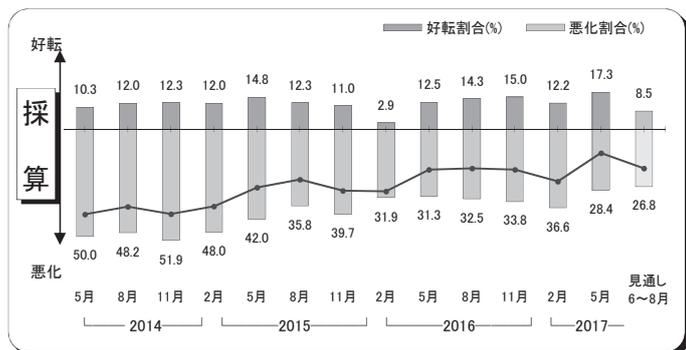
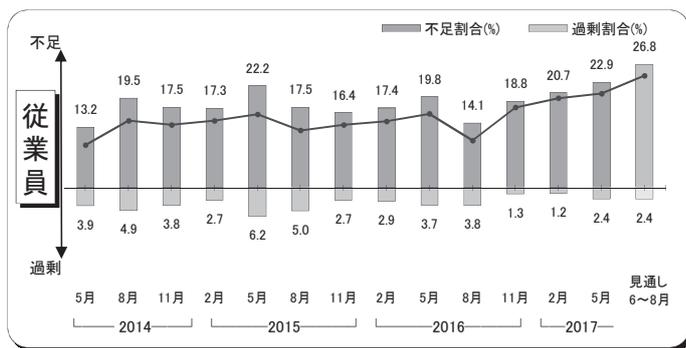
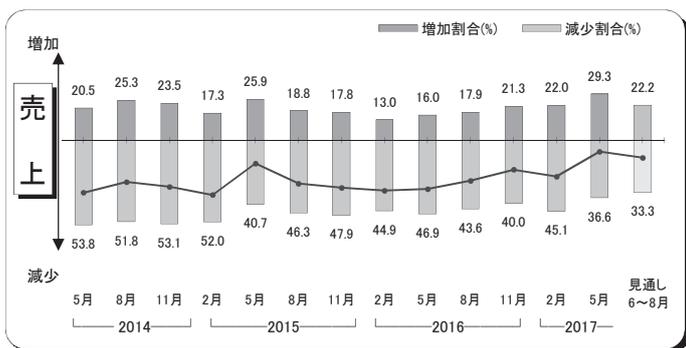
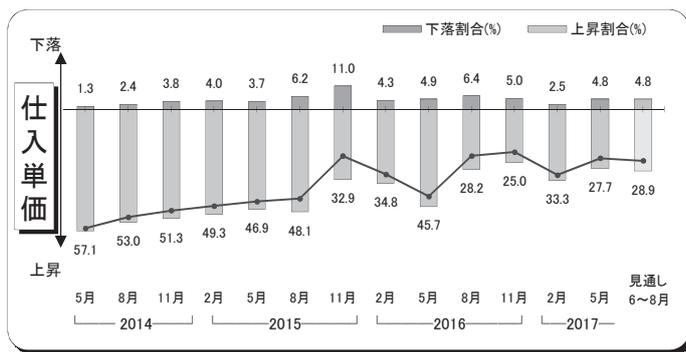
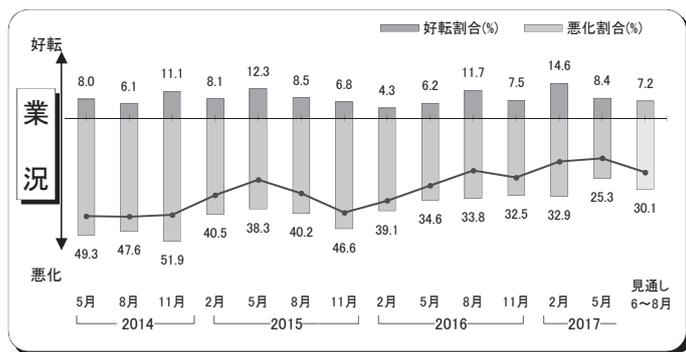


【卸売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

鉄鋼製品卸売業	鉄鋼業界の今、未だ中国の過剰生産で世界的に「鉄余り」の状態が続いており、全体的に輸出環境は厳しい状況です。そんな中、他国より優れた自動車向け鋼材を扱う努力をするも仕入価格は高騰し、品薄でなかなか入手困難で先行き存続が心配です。
非鉄金属スクラップ卸売業	トランプ相場も調整局面、上昇相場も一服。基本的にインフレ傾向は続くと思います。価格的には大崩は無く底堅い。缶スクラップは発生期と成り数量増を期待しています。雑品（非鉄金属付鉄スクラップ）は中国政府が環境問題から輸入監視を強めており、日本からの輸出が激減しています。千葉市内及び周辺の中国系の業者の今後の動向が気になります。
事務用機械器具卸売業	<ul style="list-style-type: none"> ・業界全体で生産性が悪い ・働き方改革を進めていく必要あり。長時間労働を是正するために業務の見直しが必要
産業機械器具卸売業	今後、為替の影響と輸送の値上げなどが響いてくると思います。零細企業が生き延びていくのは大変と痛感しています。
産業機械器具卸売業	鉄鋼一次、二次製品の仕入れ先からの値上げ通達が相次いでいる。最終ユーザーまで値上げが行き渡ってくれるかが問題。（完成品の価格に値上げが反映されるか。）
産業機械器具卸売業	人手不足で若手を採用したいが、募集をかけても電話もかかってこない。4月から5月にかけて配管材料の値上げが実施される。
化粧品卸売業	取引先である美容室が増加し、客単価が減少している。また、美容室もホームカラー、1,000円カットと安売店が増加し、大変厳しい状況です。

【小売業】①

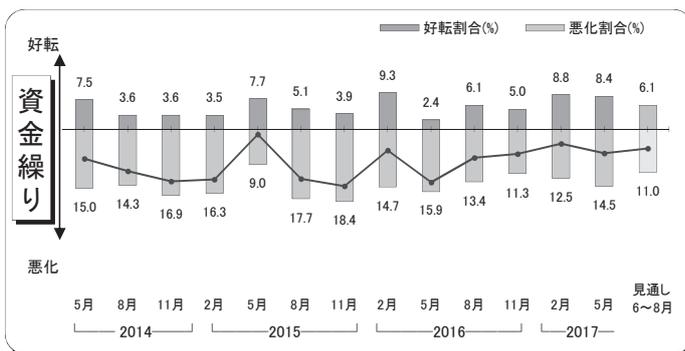
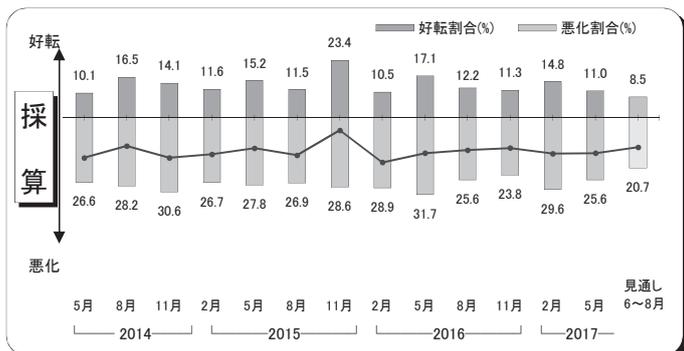
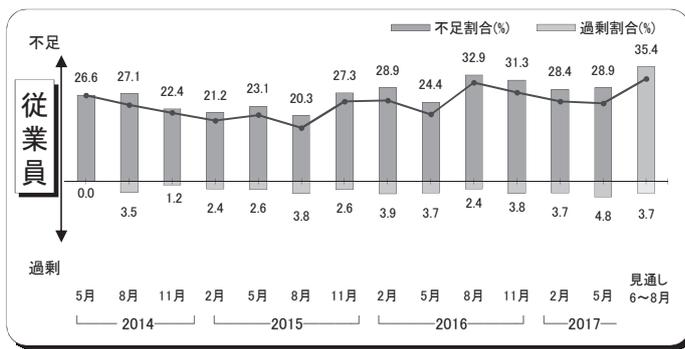
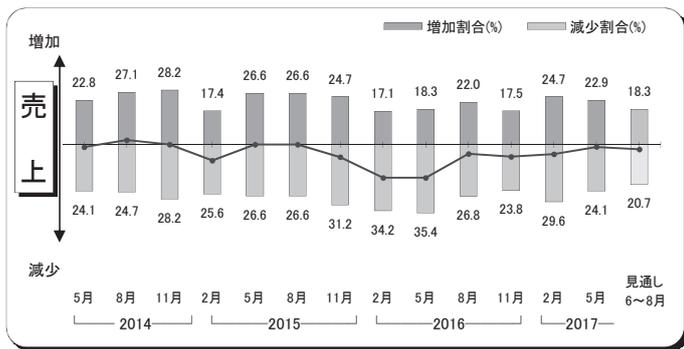
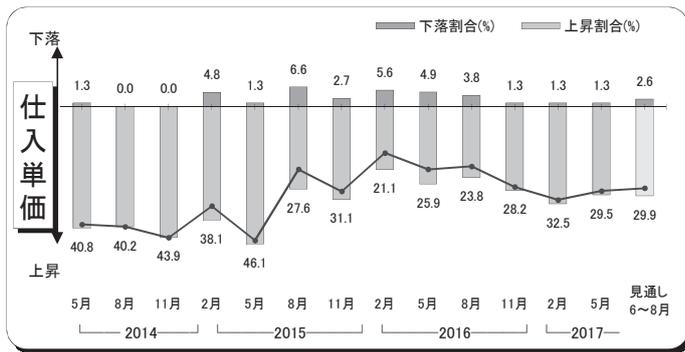
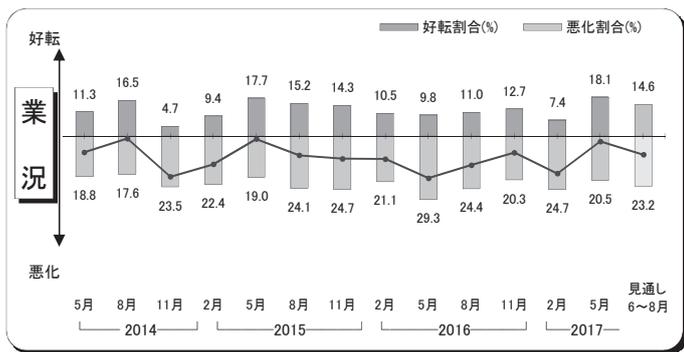


【小売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

靴小売業	ファッション業界は、消費低迷により価格競争にならざるを得ず苦戦しています。
食料品小売業	一部業態変更のため、ある段階の件を整理したら新規分野にも参入したい考えを持っている。
食肉小売業	パート・アルバイトの人材が非常に不足しています。募集しても集まりが悪い。
自動車（新車）小売業	オリンピックが終わるまでは、良い状況のままをキープすると思われる。採用に関しては、定年後も働き続ける人が多い為、特に必要が無い。
中古自動車小売業	やはり若者の車離れが目立つ。尚且つ仕入状況は今後上がるが、デフレの影響で価格競争もあり、利益率が下がるであろう。消費税が10%になれば一時的に駆け込み需要があるが、その後の冷え込みが心配である。
電気機械器具小売業	消費動向を変えるしかない。
電気機械器具小売業	正社員を中途採用するべく、あの手この手を駆使するもなかなか採用に至らない。どうしたものか。
家具小売業	価格競争は依然として厳しい状況が続くが、前年と比較して民間市場のリニューアル案件が増えている感がある。
医薬品小売業	医療費削減の波が大きく影響している。後継者育成にも悪影響が出ている。
化粧品小売業	業種が特殊な為、商品知識を身に付けるために約3年かかる。人が欲しいがなかなか入ってくれる人が少ない。
スポーツ用品小売業	ゴルフ競技人口が著しく減少しており、先が見通せない状態です。個人の所得が増加し、またやってみるかという時期が来るまで頑張れるかという所です。
他に分類されないその他の小売業	月々の維持費（社会保険料等の増）が増加してしまったので、支払いが大変になった。

【サービス業】①



【サービス業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

情報処理サービス業	今は、景気動向が昨年と変化ないが、今期はこれから向上する様に期待します。
テレビジョン番組制作業	<ul style="list-style-type: none"> ・空撮（ヘリコプター、ドローン）をメインとしているため、これから梅雨に向かつての天候次第で売上減となる。 ・イベント関係も開催自体が少ない。 ・千葉県もオリンピック競技会場となるが、各事業毎に進められて（工程）いると思うが、状況を知ることが難しい（分かる術を教えて欲しい）。
貨物自動車運送業	募集を掛けても人が来ない。トラック運転手の成り手が減少している。
運輸附帯サービス業	報道によると景況は良いという。有効求人倍率も上がって人手不足という。話を聞くと我が業界も人手不足の話をよく耳にするが、かといって仕事が増えているわけでもない。どうも報道とのギャップを肌で感じ、疑問だ。運送事業、建設業界、タクシー業界を見ても高齢化している点は否めない。忙しいとも言っていない。低迷状況が当分続くのだろうか。
不動産代理業・仲介業	不動産業界は、オリンピック前の一時的なやや活況状態にあるが、オリンピック開催の1.5年前までに終息すると見込んでいる。
建築設計業	今期（平成28年11月～29年10月）より受注が増えたので、正社員を2名中途採用した。28年3月に1人定年により退職し、補充をせずにいましたが、受注増のため2名採用に至りました。
機械設計業	当社は設備設計業務であるが建設業関連の諸官庁の根本的改革が無い限り、今の状況好転は望めないのでは。日本は諸外国に対してノウハウ料の考え方が希薄。
旅館・ホテル	昨年度、電気・ガスは仕入単価減により大幅な経費削減となりましたが、今年度はその恩恵は殆ど無いと思われるので、非常に厳しい年度となりそうです。
旅館・ホテル	ゴールデンウィーク期間中には近隣スポーツ公園でのロックフェスはあったものの事前に需要を喚起する様子は無く、後半の予約は鈍化傾向。幕張メッセでのイベントは5月の週末は集客力の高いコンサートが続くが、昨年改修工事の横浜アリーナや埼玉スーパーアリーナの効果は減少。インバウンドも千葉エリアで減少のため、国内海外OTA（個人インターネット予約）頼み。6月開催のエアレース、interop Tokyo2017に期待。予約の直近化が進み、先が見え辛い。
ラーメン店	駅前工事終了に伴い、来客数が減りました。新規のお客様は増えているので、前年以上になるのは見えています。
喫茶店	地域別最低賃金の上昇、周辺地域の時給上昇。仕入単価、物価の上昇に対し、飲食店での売上は減少（客単価の低下）。中小企業は現在の政策から見放されている。飲食店の値上げが出来ないのは、運営が悪いからか、消費マインドが悪化しているのかを良く調査すべき。

“前年同月比”D1値の推移

(1)業 況

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月							
全産業	-52.4	-56.4	-56.5	-49.4	-36.5	-30.2	-37.0	-22.1	-44.4	-34.6	-35.0	-33.2	-19.6	-14.9	-12.1	-5.3	-2.9	-12.5	-16.5	-23.2	-20.5	-21.3	-19.4	-21.3	-17.9	-21.3	-19.4	-21.3	-22.0	-19.0	-13.9	-11.3
生産業	-63.9	-60.1	-62.0	-68.6	-52.3	-40.3	-30.0	-15.2	-32.5	-30.5	-28.0	-21.8	-2.7	1.2	6.1	26.8	20.0	4.9	-8.4	-18.6	-15.6	-8.3	-7.2	-21.9	-24.4	-22.0	-24.4	-22.0	-9.8	-15.2	-15.2	
建設	-75.0	-80.4	-48.1	-24.0	-14.0	-9.6	-24.6	-12.3	-48.6	-42.1	-35.9	-35.9	-18.8	-17.3	-10.7	-10.8	1.2	-6.8	-12.2	-12.8	-17.6	-17.9	-6.3	-13.1	-14.0	-16.5	-23.2	-13.9	3.8	1.2	1.2	
卸売	-67.8	-64.8	-56.4	-45.0	-35.1	-31.1	-39.7	-25.8	-40.9	-28.3	-32.9	-41.1	-21.8	-27.8	-20.0	-23.4	-15.6	-10.0	-14.0	-19.5	-25.9	-26.2	-19.2	-30.1	-37.1	-33.3	-20.0	-26.5	-26.3	-28.9	-23.5	
小売	-64.6	-58.1	-68.2	-63.6	-41.3	-32.3	-45.4	-32.0	-50.0	-36.4	-44.6	-35.8	-20.2	-43.4	-47.5	-41.0	-35.1	-31.2	-24.3	-41.3	-41.5	-40.8	-32.4	-26.0	-31.7	-39.8	-34.8	-28.4	-22.1	-25.0	-18.3	-16.9
サービス	-53.0	-47.7	-47.3	-40.3	-37.0	-35.1	-43.7	-23.9	-50.7	-35.1	-20.8	-34.2	-11.1	-4.3	-6.4	2.6	-4.7	-7.5	-1.1	-18.8	-13.0	-13.0	-10.4	-10.6	-19.5	-13.4	-7.6	-17.3	-7.6	-17.3	-2.4	-2.4

(2)売 上

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月									
全産業	-57.5	-52.0	-49.7	-46.6	-35.2	-26.3	-29.6	-13.8	-38.1	-28.9	-15.9	-25.5	-11.3	-13.5	-19.4	-16.3	-15.9	-9.5	-4.0	1.5	-2.2	-6.4	-8.1	-17.1	-9.4	-11.7	-16.5	-18.1	-24.4	-19.7	-17.5	-16.2	-10.6	
生産業	-65.6	-51.6	-60.6	-84.2	-47.7	-34.7	-27.1	-18.3	-26.9	-36.1	-13.0	-24.3	-17.5	-5.0	-7.7	4.0	-6.9	-6.1	19.0	15.4	11.1	0.2	-5.9	-7.8	-5.8	-6.2	-10.6	-1.2	-31.7	-31.7	-14.6	-26.0	-18.7	
建設	-64.9	-64.4	-49.1	-25.4	-8.6	-1.5	-13.8	3.0	-42.4	-24.6	-16.6	-31.6	-9.9	-3.7	-20.8	-20.7	-12.5	-4.3	2.4	2.4	9.1	9.1	0.0	-2.3	-17.3	-16.7	-17.3	-15.3	-15.1	-18.8	-16.2	-24.0	0.0	8.3
卸売	-74.5	-71.7	-65.1	-45.0	-40.4	-19.6	-40.4	-27.6	-50.7	-26.0	-17.3	-26.8	-12.8	-17.9	-17.3	-24.3	-11.2	-2.0	-15.8	-22.1	3.8	1.2	-6.9	-3.6	-21.3	-28.2	-23.7	-20.5	-24.0	-27.3	-34.2	-21.4	-7.3	
小売	-47.0	-43.6	-50.8	-63.6	-40.3	-25.8	-31.3	-5.3	-32.4	-32.4	-13.3	-29.6	-10.6	-42.1	-29.6	-39.3	-31.0	-13.7	-25.9	-24.0	33.3	-26.5	-34.7	-14.8	-27.5	-30.1	-31.9	-30.9	-25.7	-18.7	-23.1	-7.3		
サービス	-39.3	-33.3	-25.0	-30.6	-37.0	-45.3	-34.7	-21.1	-40.9	-25.7	-21.1	-17.1	0.0	-1.3	-10.7	-11.0	-9.9	-8.8	4.0	7.1	-1.3	2.4	0.0	-8.2	0.0	0.0	-6.5	-17.1	-17.1	-4.8	-6.3	-4.9	-1.2	

(3)採 算

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月								
全産業	-56.3	-56.1	-51.5	-50.8	-38.6	-24.5	-30.9	-23.9	-42.4	-38.3	-31.9	-39.1	-24.8	-22.2	-32.5	-25.7	-22.2	-20.2	-16.9	-15.7	-15.8	-22.4	-24.1	-22.2	-18.2	-17.6	-20.4	-17.9	-20.0	-19.1	-20.5	-18.7	-14.6
生産業	-50.8	-56.1	-64.8	-69.0	-53.9	-42.3	-30.0	-26.7	-29.9	-43.7	-32.5	-37.8	-22.5	-11.3	-24.7	-14.9	-9.5	-9.8	6.0	-1.2	3.7	-20.5	-15.3	-15.5	-11.5	-11.1	-15.0	-13.3	-26.8	-15.8	-18.2	-16.1	-18.8
建設	-73.2	-65.5	-40.7	-31.4	-10.5	-1.6	-17.6	-21.5	-44.4	-34.2	-40.2	-44.1	-22.7	-11.2	-43.2	-26.6	-20.7	-23.7	-19.3	-13.2	-4.5	-17.3	-19.0	-21.4	-21.4	-15.3	-15.5	-7.1	-15.3	-19.7	-26.5	-18.5	-7.2
卸売	-64.2	-71.7	-51.6	-50.0	-31.1	-25.0	-41.4	-24.3	-43.9	-28.3	-23.9	-41.9	-37.6	-29.4	-30.5	-26.9	-23.8	-38.4	-26.4	-18.8	-23.2	-26.5	-31.0	-25.0	-18.3	-23.6	-38.3	-24.4	-25.0	-27.7	-26.5	-19.8	-21.4
小売	-57.6	-46.8	-58.7	-60.6	-55.5	-24.7	-33.3	-15.8	-42.7	-45.2	-33.8	-41.2	-24.8	-35.5	-35.8	-45.6	-44.6	-24.0	-24.0	-35.0	-34.7	-39.7	-36.2	-39.6	-36.0	-27.2	-23.5	-28.7	-18.8	-18.2	-18.8	-24.4	-11.1
サービス	-39.4	-43.9	-40.3	-38.9	-38.4	-26.7	-32.0	-31.5	-53.1	-40.3	-27.8	-30.3	-15.5	-24.7	-28.0	-12.5	-14.1	-5.1	-11.8	-11.8	-12.9	-16.5	-11.7	-16.5	-15.1	-15.4	-5.2	-18.4	-14.6	-13.4	-12.5	-14.8	-14.6

(4)仕入原価

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月								
全産業	-6.9	-12.6	-1.2	-4.7	-15.1	-14.0	-15.0	-31.3	-36.8	-35.1	-33.1	-29.7	-27.1	-18.8	-18.2	-27.0	-41.2	-46.3	-44.1	-52.9	-56.4	-53.5	-54.7	-46.9	-49.5	-39.8	-32.0	-24.3	-27.6	-23.0	-25.1	-33.0	-36.6
生産業	-7.9	-18.2	-11.2	-10.0	-20.0	-15.8	-18.6	-38.0	-52.5	-41.6	-42.7	-36.0	-22.5	-20.0	-23.1	-37.8	-45.9	-52.4	-46.4	-62.4	-60.5	-65.1	-67.1	-57.8	-49.4	-40.8	-34.9	-28.9	-34.1	-22.0	-24.7	-38.2	-32.5
建設	-12.5	-10.3	11.1	-3.7	-25.0	-23.9	-19.3	-31.2	-38.9	-47.4	-46.1	-40.5	-23.7	-20.0	-13.6	-25.9	-51.7	-55.9	-47.0	-59.0	-62.5	-54.9	-53.9	-43.5	-61.2	-48.2	-37.4	-22.1	-16.5	-25.6	-24.0	-31.3	-52.4
卸売	16.4	-18.9	0.0	-8.3	-5.1	-14.8	-20.7	-35.8	-34.8	-37.8	-35.3	-30.6	-50.6	-22.7	-20.7	-36.4	-47.6	-57.7	-44.8	-44.8	-65.4	-61.6	-56.3	-58.8	-48.2	-45.3	-35.8	-24.3	-26.3	-25.3	-30.0	-33.4	-45.9
小売	-16.4	-12.9	-1.6	0.0	-15.9	-12.1	-13.4	-34.2	-36.4	-29.7	-18.5	-22.2	-22.3	-10.7	-12.5	-21.5	-29.7	-33.8	-42.1	-40.5	-55.8	-50.6	-47.5	-45.3	-43.2	-41.9	-21.9	-30.5	-40.8	-21.8	-20.0	-30.8	-22.9
サービス	-11.3	-3.2	-1.5	-1.4	-10.2	-4.3	-4.4	-4.4	-16.4	-17.4	-22.4	-18.6	-14.7	-20.6	-21.4	-12.7	-26.4	-29.3	-40.0	-38.8	-39.5	-40.2	-43.9	-33.3	-44.8	-41.9	-28.4	-15.5	-21.0	-20.0	-26.9	-31.2	-28.2

(5)従業員

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月								
全産業	-13.3	-9.6	-9.7	-3.5	-2.0	-5.4	-0.9	4.0	-4.5	1.1	1.9	1.6	1.8	5.4	8.1	10.1	2.5	7.8	16.0	16.3	17.6	20.9	20.1	21.0	16.4	16.0	19.3	15.3	14.5	16.4	17.2	21.0	20.0
生産業	-28.5	-13.9	-11.4	-5.8	-12.3	-12.7	1.5	-4.2	-14.1	0.0	7.9	9.3	2.5	10.1	12.9	21.9	8.1	17.1	35.4	27.0	29.6	32.5	32.5	37.8	24.1	28.4	26.8	24.1	18.3	24.4	20.7	29.3	22.5
建設	-21.8	-17.2	-18.5	-7.4	0.0	-4.8	-1.8	3.1	-6.9	1.4	-6.4	0.0	-1.3	3.7	12.2	4.9	5.7	6.4	7.3	18.1	12.5	12.3	18.6	19.0	12.9	16.9	21.9	5.9	9.4	13.9	19.0	25.0	15.5
卸売	-10.7	-13.2	-13.2	-1.7	-1.8	-6.8	-1.7	7.2	3.1	0.0	5.9	-2.7	2.6	4.0	3.7	11.6	-4.8	5.2	6.6	11.6	10.6	20.9	14.2	12.2	8.5	6.0	8.7	7.8	7.6	2.4	1.3	5.2	17.8
小売	-10.4	-4.9	-8.1	-6.1	1.5	3.0	-6.0	2.6	0.0	2.7	1.2	-2.5	-1.1	5.3	-3.7	2.5	-4.0	3.8	10.5	2.7	9.3	14.6	13.7	14.6	16.0	12.5	13.7	14.5	16.1	10.3	17.5	19.5	20.5
サービス	1.5	0.0	0.0	2.8	2.8	-5.3	2.8	11.3	-3.0	1.3	1.4	3.9	7.1	3.7	16.2	11.1	7.1	6.4	19.5	20.0	26.6	23.6	21.2	18.8	20.5	16.5	24.7	25.0	20.7	30.5	27.5	24.7	24.1

(6)資金繰り

業種	5月	8月	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月			
全産業	-28.4	-27.5	-29.7	-27.5	-16.5	-17.9	-22.1	-18.2	-26.0	-26.9	-22.4	-22.4	-17.6	-10.5	-11.4	-9.3	-6.6	-8.5	-11.9	-15.5	-14.1	-14.1	-15.5	-10.2	-13.6	-10.3	-9.2	-7.0

"先行き見通し"D値の推移

(1)業況

業種 見直し 全産業 建設 製造 卸売 小売 サービス	5月		11月		22年2月		5月		8月		11月		25年2月		5月		8月		11月		28年2月		5月		8月		11月		29年2月		5月						
	(9~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)				
	-49.0	-41.4	-50.3	-45.5	-30.9	-28.7	-39.3	-23.7	-42.7	-29.0	-30.2	-28.6	-15.9	-19.3	-3.15	-9.4	-9.2	-6.3	-6.4	-6.3	-10.1	-20.6	-13.4	-8.3	-20.1	-16.5	-13.6	-9.3	-12.2	-8.5	-10.3	-10.3	-10.3	-10.3			
	-42.4	-37.5	-50.7	-57.2	-50.0	-39.4	-27.5	-28.6	-39.0	-26.7	-26.6	-18.9	-17.7	1.2	-26.0	5.5	3.5	12.2	9.6	-1.2	-1.3	-13.0	-6.8	0.0	-6.3	-10.4	-16.0	-28.4	-12.2	-17.1	-8.5	-10.3	-10.3	-10.3			
	-57.1	-35.1	-35.9	-25.9	-5.3	-25.4	-31.6	-21.5	-40.8	-27.6	-38.2	-25.3	-18.0	-25.9	-33.8	-10.3	-13.9	-8.7	-8.5	-9.7	-6.9	-14.2	-4.7	-6.0	-6.0	-17.0	-22.4	-14.1	-21.7	-13.9	6.4	4.9	-23.8	-23.8	-23.8	-23.8	
	-50.0	-48.2	-52.4	-39.0	-27.6	-23.0	-43.1	-24.3	-36.3	-27.4	-27.9	-27.0	-16.9	-18.9	-23.2	-15.4	-11.6	-12.7	-14.3	-12.8	-14.9	-32.2	-19.2	-19.2	-19.2	-19.2	-25.7	-26.9	-19.0	-20.8	-15.0	-15.8	-22.9	-22.9	-22.9	-22.9	
	-51.5	-48.4	-56.4	-51.5	-30.8	-30.3	-43.9	-27.4	-50.0	-32.4	-30.0	-39.2	-19.0	-35.1	-48.7	-23.1	-21.3	-21.5	-21.2	-21.6	-16.7	-24.4	-38.8	-29.5	-20.0	-17.1	-20.0	-25.3	-28.7	-15.6	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	
	-45.5	-34.4	-53.4	-48.6	-37.1	-24.7	-49.3	-16.9	-47.7	-31.1	-28.1	-32.0	-7.0	-17.5	-25.7	-2.7	-2.7	-1.3	2.7	-10.9	-11.1	-6.0	-6.1	-9.5	3.8	-10.3	-12.0	-6.5	-9.8	-12.4	-3.9	-12.4	-3.9	-12.4	-3.9	-12.4	-3.9

(2)売上

業種 見直し 全産業 建設 製造 卸売 小売 サービス	5月		11月		23年2月		5月		8月		11月		25年2月		5月		8月		11月		28年2月		5月		8月		11月		29年2月		5月						
	(9~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)				
	-44.3	-34.6	-41.7	-38.3	-27.0	-25.8	-31.6	-14.0	-37.8	-21.3	-26.4	-20.5	-13.4	-9.9	-2.7	-5.5	-2.5	2.5	-3.0	-5.1	-2.0	-13.0	-8.5	-3.6	-2.7	-11.4	-13.4	-16.8	-12.3	-12.0	-5.3	-2.5	-2.5	-2.5	-2.5		
	-43.7	-33.8	-48.6	-47.9	-43.0	-34.3	-35.7	-23.2	-33.3	-9.9	-14.7	-16.2	-3.8	-19.2	1.3	5.7	1.2	14.6	15.4	7.4	6.2	-10.8	-15.7	4.6	3.8	3.6	-21.0	-17.9	-9.9	-9.7	-1.2	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	
	-41.1	-27.6	-33.4	-27.7	-8.7	-25.4	-22.8	-4.6	-37.5	-20.0	-36.9	-17.7	-16.7	-16.0	-33.8	-1.2	-2.3	5.4	8.5	0.0	-9.2	5.0	-8.2	3.5	-1.3	1.1	-11.0	-14.2	-18.0	-16.6	-16.4	7.6	12.2	12.2	12.2	12.2	
	-46.3	-40.4	-47.6	-33.9	-24.2	-18.0	-35.1	-18.8	-39.7	-19.5	-28.4	-21.6	-15.6	-9.2	-24.7	0.0	-8.2	-12.6	3.9	6.2	1.2	-7.0	-9.4	-14.7	-15.6	-7.3	-32.1	-15.4	-15.0	-17.0	-13.9	-15.4	-12.9	-12.9	-12.9	-12.9	-12.9
	-47.8	-51.7	-40.3	-44.7	-23.4	-30.3	-31.3	-10.8	-40.0	-28.4	-28.1	-35.5	-23.8	-30.7	-28.7	-18.8	-18.7	-18.7	-18.2	-14.7	-12.6	-6.3	-33.7	-12.7	-3.8	-16.1	-2.8	-4.3	-23.4	-12.9	-16.3	-13.4	-11.1	-11.1	-11.1	-11.1	-11.1
	-42.4	-21.2	-36.9	-38.9	-32.9	-20.6	-31.9	-12.7	-39.1	-28.3	-22.9	-10.7	-5.6	-12.3	-18.9	-8.3	0.0	-2.6	-1.3	0.0	-12.4	-7.0	-3.7	-3.6	-2.5	-1.2	-14.7	-10.5	-9.7	-5.0	-3.8	-3.7	-2.4	-2.4	-2.4	-2.4	-2.4

(3)採算

業種 見直し 全産業 建設 製造 卸売 小売 サービス	5月		11月		23年2月		5月		8月		11月		25年2月		5月		8月		11月		28年2月		5月		8月		11月		29年2月		5月						
	(9~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)				
	-46.3	-42.5	-44.4	-42.2	-33.4	-28.4	-36.1	-26.4	-40.0	-31.1	-29.9	-30.6	-23.2	-17.3	-31.3	-18.4	-21.5	-13.9	-15.3	-15.3	-14.1	-22.4	-16.9	-13.4	-14.7	-18.9	-17.6	-22.5	-17.6	-18.1	-11.6	-11.3	-11.3	-11.3	-11.3	-11.3	
	-40.9	-41.5	-54.3	-58.4	-49.2	-43.7	-28.0	-27.5	-33.8	-26.7	-22.6	-32.9	-16.5	-3.7	-17.1	-15.3	-11.9	-3.6	-5.9	-19.5	-9.8	-7.5	-16.9	-9.1	-10.5	-9.1	-7.0	-22.2	-22.0	-13.4	-15.8	-14.7	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4
	-48.4	-41.4	-24.1	-22.2	-10.5	-28.6	-34.0	-25.7	-43.1	-34.2	-43.3	-32.1	-23.2	-23.5	-46.3	-12.5	-31.4	-10.7	-13.4	-14.6	-23.0	-10.0	-12.9	-9.4	-13.3	-4.7	-17.0	-14.1	-24.7	-25.6	-25.3	0.0	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
	-51.7	-47.2	-46.8	-37.3	-31.1	-19.6	-31.6	-24.3	-34.4	-27.4	-25.8	-27.0	-23.4	-17.1	-22.5	-20.8	-18.6	-25.0	-11.8	-17.5	-14.0	-18.6	-29.8	-26.5	-15.7	-19.3	-27.3	-20.5	-22.8	-23.2	-22.7	-16.7	-21.5	-21.5	-21.5	-21.5	-21.5
	-50.8	-50.0	-52.4	-50.0	-33.8	-27.3	-43.3	-24.7	-45.4	-31.0	-32.9	-39.8	-30.1	-26.3	-38.0	-27.8	-33.4	-21.8	-35.6	-20.0	-17.7	-16.0	-40.5	-20.8	-20.0	-24.7	-22.6	-11.6	-23.8	-12.8	-21.3	-14.8	-18.3	-18.3	-18.3	-18.3	-18.3
	-42.4	-34.4	-41.1	-40.3	-38.6	-21.9	-41.7	-29.6	-43.1	-35.7	-23.9	-21.3	-16.9	-16.2	-32.4	-15.1	-12.3	-9.1	-10.7	-13.5	-21.8	-17.8	-13.1	-9.6	-7.7	-15.6	-22.7	-18.9	-19.5	-12.5	-5.1	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4	-11.4

(4)仕入単価

業種 見直し 全産業 建設 製造 卸売 小売 サービス	5月		11月		23年2月		5月		8月		11月		25年2月		5月		8月		11月		28年2月		5月		8月		11月		29年2月		5月						
	(9~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)				
	-5.6	-15.5	-1.0	-10.5	-18.3	-17.4	-16.7	-32.5	-41.0	-33.4	-26.0	-22.1	-22.3	-21.4	-18.6	-31.9	-47.4	-43.5	-42.9	-54.0	-46.3	-44.1	-49.9	-45.5	-45.0	-33.6	-29.7	-24.7	-26.7	-20.9	-24.9	-27.9	-35.5	-35.5	-35.5	-35.5	
	-1.6	-20.0	-5.7	-13.2	-21.8	-18.6	-24.2	-30.5	-56.4	-34.7	-27.8	-31.1	-22.5	-15.2	-19.5	-34.2	-52.9	-44.4	-51.2	-70.7	-54.9	-59.3	-60.2	-49.5	-37.2	-32.1	-28.6	-23.5	-28.1	-20.7	-17.3	-38.6	-36.7	-36.7	-36.7	-36.7	
	0.0	-13.8	5.5	-7.6	-31.6	-36.5	-19.7	-39.4	-42.3	-43.5	-30.2	-21.5	-21.8	-22.2	-22.2	-35.8	-53.5	-54.8	-45.1	-50.0	-51.1	-45.1	-55.4	-41.8	-50.0	-35.2	-32.1	-27.1	-24.7	-22.9	-19.5	-29.9	-39.8	-39.8	-39.8	-39.8	-39.8
	7.2	-18.5	8.2	-19.0	-13.8	-16.9	-15.8	-38.5	-40.9	-39.7	-31.9	-22.2	-19.8	-48.7	-55.8	-55.0	-55.4	-55.0	-45.4	-58.8	-48.8	-54.0	-49.4	-53.5	-48.2	-34.5	-30.8	-28.6	-32.5	-26.8	-38.7	-31.2	-48.8	-48.8	-48.8	-48.8	-48.8
	-20.9	-20.0	-8.1	-12.1	-16.9	-13.8	-29.1	-28.8	-38.2	-29.7	-21.9	-19.0	-20.0	-17.3	-11.4	-19.0	-40.5	-40.5	-27.0	-39.0	-44.2	-47.2	-51.2	-44.2	-47.2	-51.2	-45.6	-29.6	-24.7	-20.2	-24.1	-21.9	-24.1	-24.1	-24.1	-24.1	
	-9.7	-6.2	-3.0	-1.4	-8.7	-7.2	-8.8	-25.4	-23.8	-18.6	-9.1	-16.9	-13.4	-19.0	-20.3	-21.1	-30.0	-33.3	-32.4	-36.7	-31.6	-24.7	-39.5	-35.4	-38.2	-19.8	-27.4	-19.4	-21.2	-13.8	-24.7	-20.8	-27.3	-27.3	-27.3	-27.3	

(5)従業員

業種 見直し 全産業 建設 製造 卸売 小売 サービス	5月		11月		23年2月		5月		8月		11月		25年2月		5月		8月		11月		28年2月		5月		8月		11月		29年2月		5月	
	(9~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)	(6~8)	(9~11)	(12~2)	(3~5)
	-13.0	-6.0	-11.2	-5.7	-2.6	-0.6	-2.5	3.7	-6.7	3.0	2.5	0.3	3.8	4.6	17.6	18.3	6.4	11.2	17.4	18.3	18.0	22.8	22.1	18.7	20.4	18.4	20.0</					

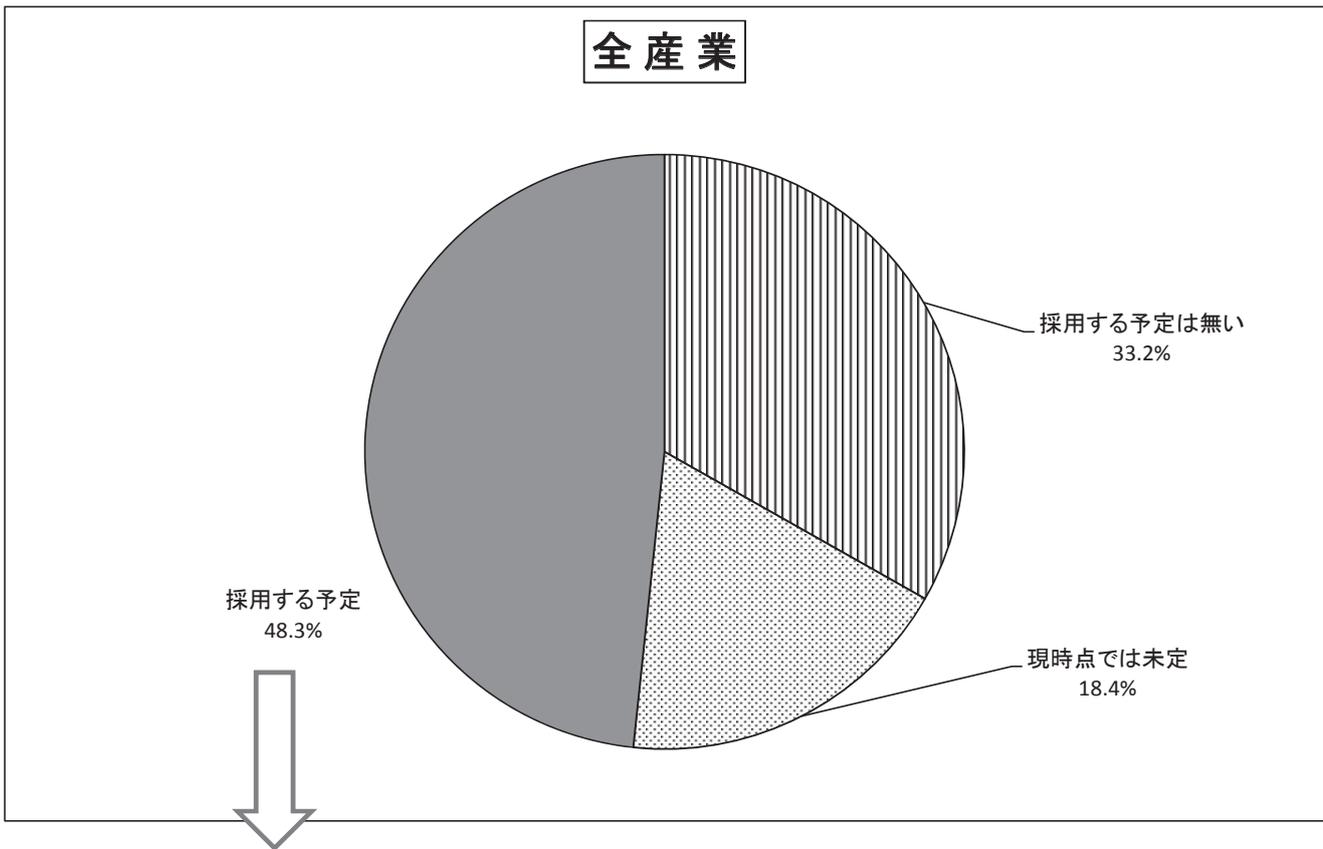
千葉商工会議所景気動向調査 …平成29年5月調査結果報告…
 (付帯調査) 集計結果

業種	全業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
回答数	331	66	65	62	67	71

【調査結果のポイント】

- ・平成29年度に採用を予定している企業は、全体の48.3%。
- ・昨年度に比べた採用方針は「正社員の採用を増やす」との回答が特に多い。

(1)平成29年度の採用について(複数回答可)



業種別の割合

業種	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
割合	48.3%	51.5%	60.0%	38.7%	35.8%	54.9%

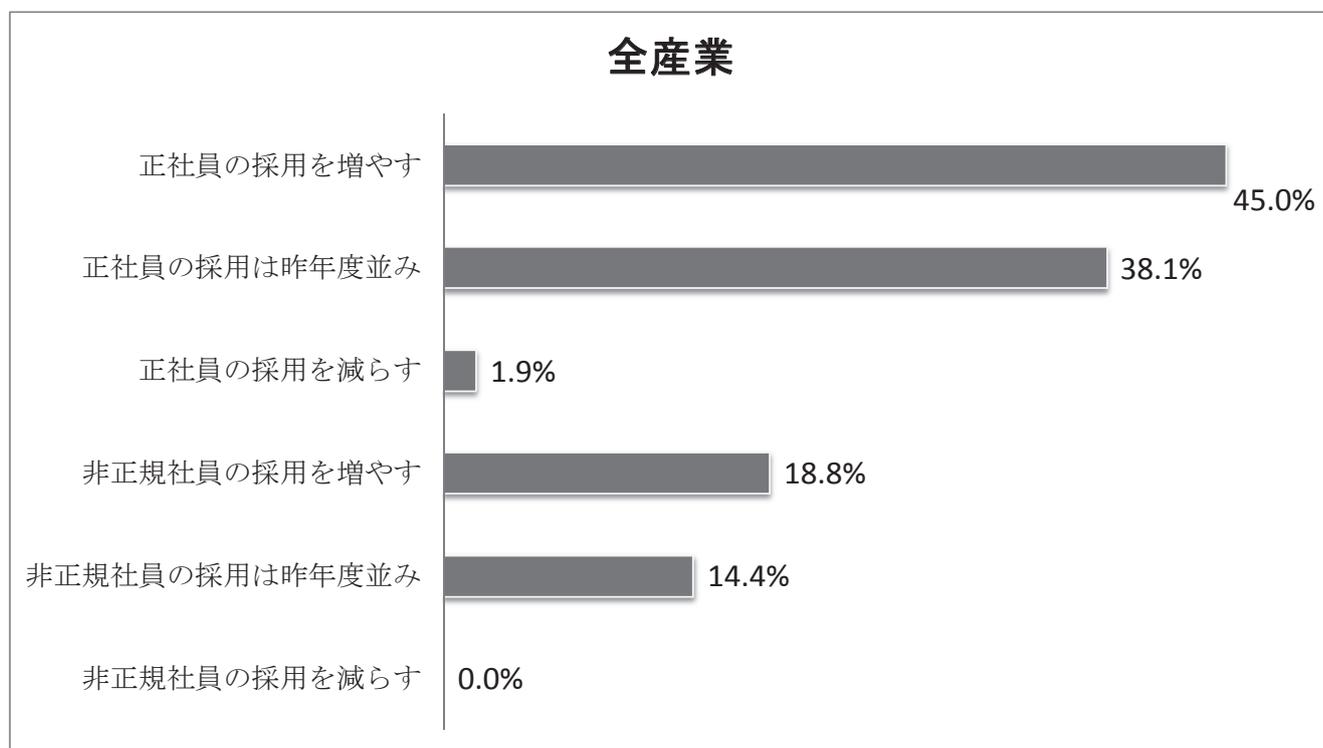
採用予定の内容(複数回答可)

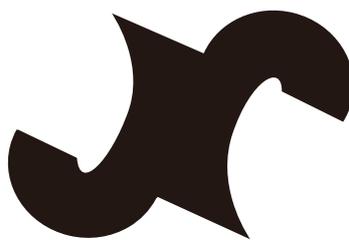
	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
正社員を新卒採用する	40.6%	55.9%	35.9%	29.2%	54.2%	30.8%
正社員を中途採用する	63.1%	70.6%	61.5%	66.7%	58.3%	59.0%
非正規社員を採用する	36.9%	14.7%	38.5%	29.2%	54.2%	48.7%

(2) 昨年度と比較した今年度の採用方針について

「(1)平成29年度の採用予定について」で「採用する」と回答した企業に伺った。(複数回答可)

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
正社員の採用を増やす	45.0%	55.9%	41.0%	33.3%	45.8%	46.2%
正社員の採用は昨年度並み	38.1%	38.2%	43.6%	50.0%	33.3%	28.2%
正社員の採用を減らす	1.9%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%
非正規社員の採用を増やす	18.8%	11.8%	20.5%	12.5%	20.8%	25.6%
非正規社員の採用は昨年度並み	14.4%	5.9%	17.9%	8.3%	20.8%	17.9%
非正規社員の採用を減らす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%





【お問い合わせ】
千葉商工会議所
総務部 企画広報課
〒260-0013
千葉市中央区中央 2-5-1
TEL: (043) 227-4101
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp